

高野口中学校移転改築 検討委員会 News Letter vol.3

高野口中
いこうやびつ

1st STEP. 用地選定



「第3回開催 最終検討」



- 実施日時
令和8年2月17日（火）
19:00 ~ 21:00
- 場所
橋本市教育文化会館
3-1 研修室
- プログラム
 1. 開会
 2. これまでの検討成果共有
 3. 疑問点の見える化
 4. 市からの説明
 5. 最終検討
 6. 委員長宣言
 7. 閉会

2月17日（火）、第3回検討委員会を開催しました。
当日はこれまでの検討成果を振り返り、前回出された疑問点を整理して可視化しました。
各委員の疑問に対し、市から真摯な説明が行われたことで、課題を解消して「前に進むための場」が整えられました。
最終検討では、各委員が考える妥当な候補用地と付帯事項について活発な意見交換が行われ、その成果を答申文として取りまとめました。答申されたのは、
候補用地 A：旧応其中学校跡地 です。

次なるステップへ向けて、確かなスタート地点に立つことができました！



疑問に対して説明を行う教育委員会



旧応其中学校跡地を適地として答申する委員長



総括をする教育長

まとめ

3回にわたる議論本当にありがとうございました。
非常に充実した検討となりました。
議論を通じて、意思疎通ができていなかった部分を埋めながら進められたこと、嬉しく思います！
今回の答申を受け、次の段階では「学校の中身」について検討していく必要があります。
今後ともどうぞよろしく願いいたします！

比較検討 答申されたのは 候補地 A: 旧応其中学校跡地

ポイント	小分類	候補用地A_旧応其中学校跡地		候補用地B_旧応其小学校隣接地	
		まとめ ※設計事務所の知見(追加)		まとめ ※設計事務所の知見(追加)	
①行きやすさ	位置関係	学校区全体の視点	・高野口中学校区の中間地点。	学校区全体の視点	・高野口中学校区の東側。
		人口集中地区の視点	・人口が集中している応其地区の西側に位置。	人口集中地区の視点	・人口が集中している応其地区の中央に位置。
	安全性	道路	・道路が暗い。 ・道路が狭い。	道路	・道が明るい。 ・国道が心配。(通学路に近い)
		速度制限	・30km制限道路：候補用地東側	速度制限	・30km制限道路：候補用地、西、東、南側(スクールゾーンのため)
		視認性	・東側道路：視認性◎(直線) ・西側道路：視認性△(緩やかに曲がっている)	視認性	・周辺道路：視認性◎(直線)
	アクセス性	防災	・浸水被害想定：なし	防災	・浸水被害想定：なし
人のアクセス		・隣接した道は緩やかな坂道である。	人のアクセス	・隣接した国道を渡る箇所が少ない。	
②つくりやすさ	敷地の特性	建設性	・空き地のため、建物がつくりやすい。 ・工事ヤード：確保しやすい。 ・道が狭いため、大きい車が入りづらい。	建設性	・国道沿いのため、大きいトラックが入りやすい。 ・工事ヤード：確保しにくい。 (小学校との連携を図る必要有)
		状態	・給排水：敷地西側、東側に敷設済。 ・文化財包蔵地(名古屋II遺跡指定) ・大掛かりな造成をしないよう現在の地形を活かした工夫必要。 (道路と敷地とのすりつきに多少の高低差があるため)	状態	・給排水：敷地西側、東側に敷設。 ・小学校体育館の南西側に浄化槽埋設。
	可能性	・比較的自由度の高い配置が可能。 ※埋蔵文化財調査結果で影響を受ける可能性有。 ・150mトラック程度の広さを確保可能。	可能性	・グラウンドの共有など狭くなる。(小学校があるため) ・配置可能範囲の制約が多い。 ・150mトラック程度の広さを確保可能だが、小中兼用利用する必要有。	
	周辺環境	・落ち着いた環境。(周辺は住宅地) ・おおらかな風景。(北を向くと岩湧山)	周辺環境	・おおらかな風景。(北を向くと岩湧山) ・国道とショッピングセンターが隣接。	
③まわりとの関係	つながり	・高校や保育園、地域の方と関わり。	つながり	・小中学生との関わり。 ・どこまで小中連携ができるのか。	
	配慮	・周辺住民へ説明と配慮必要。 ・香久の実保育園の送迎と重複しないように注意。	配慮	・周辺住民へ説明と配慮必要。 ・敷地南東側に、住宅地が近接しているためプライバシーの配慮必要。 ・建設中の小学校児童への騒音対策。	
④使われ方	勉強以外の使い方	・地域コミュニティ、避難所、図書館、公民館、ゲートボールなど。	勉強以外の使い方	・小学校との連携合同学校。	
	活用	・伊都中央高校の有効活用。	活用	・小中一貫校の場合、運用が難しい。	
⑤長い目で見て	将来	・伊都中央高校との連携、施設の兼用利用。	将来	・将来の小学校の有り方を考える必要有。	
⑥その他の視点	地域との連携	・地域の方と連携が取りやすい位置に立地。	地域との連携		

委員から出た付帯事項の意見

- 検討委員会に子育て世代の参加を！
- 良い学校に！（子どもは変わる）
- まちの中心！集まりやすい！
- 社会教育団体の拠点に！
- 高校の敷地案や
- グラウンド・プールの兼用も！
- 子どもたち目線で。
- スムーズに。
- 高校との連携を！
- 小中高、連携も。
- 学校代表などみんなの意見をきく。
- 良い学校をつくりたい。
- 情報公開。
- 子ども、PTA、小学校、若い教師など
- 多くの人に意見をもらえる体制をつくる。
- 高校との協力体制も。
- (道路を渡るときは安全面の確保も)



- ### 感想
- ・今回もみなさんの熱い想いが伝わりました。
 - ・今後を楽しみにしています。
 - ・委員の思いが同じ方向に進めた。よかった。
 - ・聞きたいことを会議の中で聞くことができました。
 - ・今日のように対話をするような検討が続けば良いものができると思いました。

■ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。
 問合せ先：橋本市教育委員会 教育総務課 施設係
 tel: 0736-33-1119 mail: edusomu@city.hasimoto.lg.jp

検討委員会 | 橋本市教育委員会教育総務課：丸山・裏川・阪口・増谷
 運営チーム | 株式会社東畑建築事務所：高木・花村・中村・神谷
 ファシリテーター | まち楽房有限会社：加藤